

第 30 回 日本外来小児科学会 予防接種・感染症対策委員会議事録

日時:2022 年 7 月 9 日(土)19 時 00 分～

ZOOM によるオンライン会議

出席者(敬称略・50 音順) 太田・落合・神谷・西藤・崎山・田川・田原・永井・長井・中村・藤岡・牟田・吉川

開会 中村委員長挨拶

報告事項

1. 第 31 回日本外来小児科学会準備状況

WS の進捗状況(落合委員・中村委員)

・現在 7 名の登録

・田原委員、永井委員コメント(学校保健における取り組みなどについて)

会員に対してアンケートを実施したい

一般演題準備状況 コロナワクチンの有効性に関するシステマティックレビュー
(中村委員)

2. 第 33 回日本小児科医会総会フォーラム開催報告(永井委員)

参加状況:事前登録 801 名、当日登録 98 名、オンデマンド 118 名(招待者含む)
盛況であった

3. 日本小児保健学会開催報告(落合委員) 1000 名を越える参加者で盛況であった
予防接種関連の演題が少なかった。

4. 日本小児科学会予防接種・感染対策委員会報告(藤岡委員)

5. 原因不明肝炎について -小児科学会 WG 活動状況について-(吉川委員)

小児科・消化器関連の学会が合同で WG を作った。

6. 日本小児科医会 公衆衛生委員会(藤岡委員)

小児に対する新型コロナウイルスワクチン接種を勧奨する

コロナワクチン接種率が低いことを許容することは他の予防接種の接種率に影響するのではないか

7. おたふくかぜワクチンの副反応調査 (西藤委員)

なお登録医数が少ない(特に 東北・四国など)

登録を進める手段についての議論。

チラシの効果は低い

登録を進める地元医師がキーパーソンか?

7 月 23 日及び 30 日に説明会(Zoom)を予定している

予防接種委員会から外来小児科学会 ML への案内文書発出を依頼する

8. 予防接種に関する e-learning 問題について (長井委員)

9. 第 31 回日本外来小児科学会 年次集会準備状況(牟田委員)

協議事項

1. コロナワクチン(6 か月から 5 歳未満)についての意見

未だ議論が深まっていない。認可や実施についての情報はない

2.コロナワクチン(5歳から11歳)の有効性調査について(神谷委員・中村委員長)
国立感染研と共同で企画しているところ
研究計画、デザインについての検討、意見交換
Test-negative 手法で検査を行った場合、検査費用を保険請求できない。
研究はぜひ必要である。

3.日本版 VSD の構築について (神谷委員)
会員の電子カルテから リアルタイムに予防接種の接種状況と、副反応の情報を
入手する。
電子カルテをインターネットに繋ぐことの問題点が議論された
電子カルテのメーカーと、システム開発業者の間での検討が必要で、ごく少数の
施設との間でパイロット研究をするのがいいのではないか
神谷委員からの説明、西藤委員からの意見

次回は1月 必要に応じて ZOOM での臨時会合を行う。